



THE Y'S MEN'S CLUB OF

TOKYO HIGASHI

CHARTERED 1988

2015-2016 年度  
12月号  
NO. 315

〒135-0016 江東区東陽 2-2-20 東京 YMCA 東陽町センター内 TEL03-3615-5568

強調月間

EMC/MC

国際会長：Wichian Boonmapajorn(タイ) 主題：「信念のあるミッション」  
アジア地域会長：Edward K.W.Ong(シンガポール) 主題：「愛をもって奉仕をしよう」  
東日本区理事：渡辺 隆(甲府) 主題：「原点に立って、未来へステップ」  
関東東部部長：鈴木雅博(東京江東) 主題：「チェンジ！！」  
東京ひがしクラブ会長：鮎澤正和 主題：「変化と継続！クラブ一丸！！」

### 12月例会(クリスマス)

と き 2015年12月10日(木)  
18:30~21:00

ところ フレンチレストラン  
「ラ・プラスリー」  
新宿区市谷船河原町15  
TEL03-5206-2741

飯田橋駅より徒歩7分  
かいひ 8,000円

受付:野本多美子  
司会:金丸満雄

今月はクリスマス例会。ちょっとだけフランスに居る気分で、美味しいフレンチを食ワインを飲みそして語り合い、楽しいひと時を過ごしたいと思います。



### ☆ 今月の聖句 ☆

『彼らが王の言葉を聞いて出かけると、東方で見た星が先立って進み、ついに幼子のいる場所の上に止まった。学者たちはその星を見て喜びにあふれた。』

—マタイによる福音書 2章9~10節—

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

東から来た賢者たちは、その空気を察し、あの大都会を後にしたといいます。彼らはベツレヘムに向かい、幼子にまみえ、「喜びにあふれ」ました。ささやかな贈り物をさしだします。愛を注ぐ対象を与えられたのです。

私どもの愛は、本当に小さなことかもしれませんが。しかし愛することに絶望しない歩みを学びたく思います。そのために、私どもも、ベツレヘムへと、愛を注ぐところへと、出かけてゆこうではありませんか。



### 11月例会

出席者 14名 ネット 1名  
会員出席数 10名 コメント 3名  
在籍数 13名 ゲスト 3名  
(広義会員2名) メンバー 1名

会員出席率 100%

### スマイル

11月  
11,000円

累計  
38,510円

### 2015-2016 年度役員

会長 鮎澤正和  
副会長 須田哲史  
書記 森村 実  
会計 野本多美子  
担当主事 花井雅男

## 11月例会報告

書記 森村 実

11月の講師例会は、昭和39年に設立以来、ワインの輸入販売をしているエスアールジャパン株の吉田稔代表取締役をお招きして、「海外ワインの輸入に関する四方山話」のテーマで、お話を伺った。

日頃なにげなく飲んでいるワインについて、ワインの産地、赤・白・ロゼワインの違い、世界の3大甘口ワイン、赤ぶどうの種類、ワインの醸造工程、国産ワインの定義、日本のワインの品質、農薬利用について、ボジョレーヌーボとは、輸入ワインの価格設定、ワイン樽の種類・再利用について、ワインの品評会等、基本的な知識を勉強することができた。説明の後、比較のお手頃な1000円～2000円の価格帯の以下のワイン6本を試飲して、比較した。



1. スロヴェニア/パクエリ シャルドネ 100% 白「シャルドネ 2009」
  2. イタリア/トスカーナ ヴェルメンティーノ 100% 白「ヴェルメンティーノ 2011」
  3. フランス/ボルドー メルロー100% 赤「ベルティコ・メルロー2013」
  4. スペイン/モナストレル 100% 赤「クアトロメセス 2014」
  5. フランス/コート・デュ・ローヌ 赤「ヴィラージュ・ヴィザン 2014」
  6. アルゼンチン/メンドーサ 赤「アンティーノ シラーズ」
- 数種類を同時に比較してみると、素人でも其々のワインの個性の違いがはっきりとわかり、各個人の好みのワインが明らかとなるのが面白かった。その中でも、白ワインでは上記2、赤ワインでは上記5の評価が高かった様子である。

講師の吉田氏は、仕事のみならず、登山、陶芸、ゴルフ、囲碁と、幅広い趣味を持っており、質問は、ワインの話題に留まらず、陶芸にも展開され、和気あいあいの雰囲気講師例会となった。

これから、まさしく忘年会・新年会の時期となるが、ワインの基礎知識が、宴席にて多少でもお役に立てれば幸いである。ゲスト：磯部会長、小仁さん（東京北クラブ）

沖さん（東風会）



\*\*\*\*\*

### 2016年在京ワイズ合同新年会

日時：2016年1月9日(土)12:30～15:30

会場：桜美林大学多摩アカデミーヒルズ  
多摩市落合 2-31-1

(京王・小田急線 多摩駅 徒歩 10分)

会費：5,000円

プログラム

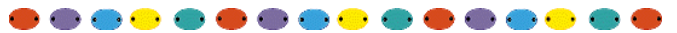
第1部 新年礼拝

第2部 懇親会・桜美林学生の演奏

## 第2回関東東部評議会

11月14日(土)、第2回関東東部評議会が東陽町センターウエルビーにて開催された。定刻の13時30分鈴木部長の開会点鐘で開会された。部長よりクラブ公式訪問、第19回部会報告、第2回東日本区役員報告など報告がされた。各事業主査より前期の活動報告がされ、続いて各クラブの会長より活動報告と後期に向けて抱負と問題点が述べられた。ひがしクラブは鮎澤会長より、さらなる会員増強と新プログラムの可能性を求め検討すること等発表された。今回、報告時間は一人3分と時間厳守されスムーズな報告がされた。休憩後、議長に鈴木部長を選出し議案審議が行われた。第1号議案「鬼怒川河川敷決壊災害復興支援金支出の件」は、部より茨城YMCAへ50,000円の支援金支出が承認された。第2号議案「関東東部20周年記念事業検討委員会による提案の件」は、検討委員会メンバーが発表され、記念部会開催に向け検討する提案が承認された。第3号議案「部則・細則の一部改訂の件」は、次々期部長選出をクラブ輪番制からグループ輪番制にする事など改定案が示され承認された。追加として、部会決算で過不足が生じた場合は、評議会にて協議することも確認された。最後に、YMCAの歌で評議会は終了し場所を移動して懇親会が行われた。

(出席者：鮎澤、金丸、森村)



### YMCAコーナー

担当主事 花井雅男

▼11月7日、会員協議会「ソシアスフォーラム」が「再生と創生！東京YMCAの未来を描く」をテーマに山手センターで行われ、約60名が参加した。中道基夫氏（神戸YMCA理事長、関西学院大学神学部教授）をお招きし、「YMCAブランドの再生」の必要性についての講演が行われた。その後テーマに沿って分団協議を行い、今後の活動の方向性や広報のあり方、会員増強の方策など幅広く語り合った。

▼今年8回目となる「親と子のハーモニーコンサート」が11月14日、世田谷区奥沢にある玉川聖学院谷口ホールで開催された。このコンサートは、「0歳児から楽しめる本格的なコンサートを」をテーマに、世田谷チャイルドケアセンターの在園児・卒園児保護者など、多数の方の協力と、近隣の30以上の店舗の協賛によって開催された。コンサートには約500人の親子が来場した。

▼11月28日、「国際プログラム報告会・クリスマス祝会」が東陽町センターで開催された。会員、役員、職員の他、にはほんご学院の学生や英語幼稚園の園児など、幅広い世代の参加があった。報告会では、今年度行われた4つの国際プログラムに加え、にはほんご学院の学生による発表や、日本 Bangladesh 協会理事長の橋本羅名氏によるゲストトークが行われた。国際委員によるラテンバンド演奏、キャンプソングやゲーム指導が行われた第3部・祝会では、和やかな雰囲気の中で参加者同士の交流がはかられた。